



7 3
6628
9



地方元成錄卷之八



而後發別有免狀之証據沖代官端用
此定為其人呈書等

二

九二十七条

水田三斗五升

水田廿八拾文

外

一田寺取中下

見取

水田三斗

一相田取中下

水田水田文

米及除田五斗即年春

水田除田五斗五拾文

右通村取田任田百斗純銀中一斗年買中

中取田所取田

地方之田

所取田所取

是年取田

所取田之田

是年取田五斗即年春

水田可取田五斗五拾文

右通村取田任田百斗純銀中一斗年買中

所取田所取

是年取田五斗即年春

水田可取田五斗五拾文

右通村取田任田百斗純銀中一斗年買中

中取田所取

地方之田

所取田所取

是年取田

水田可取田五斗五拾文

右通村取田任田百斗純銀中一斗年買中

中取田所取

地方之田

所取田所取

是年取田

水田可取田五斗五拾文

右通村取田任田百斗純銀中一斗年買中

中取田所取

小女下り重吉也二月廿九日尚早月廿九日
白鳥使意下り上羽仕

一 中羽の平口若代中意未入用未去也年々此三小若代
即年四月八日去也三月廿九日三月廿九日
南若由下上羽仕令言守八歳五分米百三拾九文
此羽の由去也三月廿九日尚早四月廿九日
為下上羽仕海邊の月廿九日上羽仕

多七月

何三推

一 亦代若代村方下羽仕海邊國原村中年重
若令得下上羽仕村路之在使村方下羽仕上羽
為下上羽仕の由代去也此下元帳之在帳之元令使帳又
元令代去也此下元帳之在帳之在使村方下羽
又村方下羽仕の由代去也此下元帳之在帳之在使村方下羽
中若代去也此下元帳之在帳之在使村方下羽
羽仕三月廿九日尚早三月廿九日尚早三月廿九日
連出の由去也三月廿九日尚早三月廿九日尚早三月廿九日
羽令下羽仕の由代去也此下元帳之在帳之在使村方下羽
羽仕三月廿九日尚早三月廿九日尚早三月廿九日
海邊國原村方下羽仕

何年伊年重吉也永海國原

一 高尾百九拾八拾七斗七斗七斗 何村

米百七斗四斗七斗

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

一 米三石六斗五斗 口永

此船方

一 米百石即半四兩

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

大倉米百石即半四兩

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

在石代

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

米百石即半四兩

米百石即半四兩

船

米百石即半四兩

外米百石即半四兩

有米百石即半四兩

此代米百石即半四兩

辛亥年

口米

此代米百石即半四兩

大倉米百石即半四兩

在石代

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

在石代

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

米百石即半四兩

令納

米百石即半四兩

米百石即半四兩

包步取

有米百石即半四兩

辛亥年

本村

為
辛亥年
也

一 別行免狀取合恩是通

何年下別行免狀

一 言百八石即半四兩

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

在石代

世沢

上回別行免狀取合恩是通

此代米百石即半四兩

米百石即半四兩

在石代

此代米百石即半四兩

在石代

此代米百石即半四兩

此代米百石即半四兩

後松の町土及三前部餘之歩 毛附

此水 及、

中相入野五及松下

此水 及、

上相三町五及松下

此水 及、

此水

中相入野五及松下

此水 及、

上相三町五及松下

此水 及、

中相入野五及松下

此水 及、

上相三町五及松下

此水 及、

中相入野五及松下

此水 及、

上相三町五及松下

此水

中相入野五及松下

上相三町五及松下

中相入野五及松下

上相三町五及松下

中相入野五及松下

此水

上相三町五及松下

此水

中相入野五及松下

此水

上相三町五及松下

此水

中相入野五及松下

此水

上相三町五及松下

此水

此水

此水

一永

米河百河松河石

其間流

初念 米河百河松河石

舟

米河石

日米

米河石

日米

右ノ何村何年迄先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
年止何年迄先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ

年号月日

海下

右村

右村

右ノ旨ノ事ハ何村何年迄先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ

右ノ旨ノ事ハ何村何年迄先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ
先奉書明ノ旨以テ上ノ旨ハ

但世由の初年諸藩方より此情を察し其の在る所
有と云へて領事の何れと別家とを其の是也其後
其の家臣の恨みは其の在る所を以て其の領事
有と云へて其の在る所を以て其の領事と當り
多し其の在る所を以て其の領事と當り其の領事
其の在る所を以て其の領事と當り其の領事
地方領事の在る所を以て其の領事と當り其の領事
其の在る所を以て其の領事と當り其の領事
其の在る所を以て其の領事と當り其の領事

一 朝鮮明細帳
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事

朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事
朝鮮明細帳の右に在る領事と當り其の領事

但世由の初年諸藩方より此情を察し其の在る所

以是年德隆里教村方山皇并是石の尺山一ツの志の
帳の村方の此の素物中初方村歴大帳帳三ツ
その丹山島三ノ和志丹之皇文由帝帳及初方帳漢大帳
任立帳の由是之代治全立一帳也此方帳全也

村歴

養正二年

南洋金島

貞享四年

近山備長 餘地
朝長布查

武州徳島郡徳島道法十石半

一 三石七合七斗六分

何村

一 三石四斗六升六分

朝田

一 田八町四反六分

丹波上土分町

一 相之谷前 九反七分

丹波上土分町

一 丹波前 相七前分

一 此村用由帳り年使の使部

一 少ゆ合上初由帳

一 教百胡人教 男長年五
女百女三 是部長

一 農業 丹波の男の使の少ゆ合上初由帳

一 米俵中 利勝川通船の河尾止り道法二里余石俵中
以是川流七里余

一 陸流部

一 村中大小並陸流部 入植者不有長及尺

一 此村里方後山 大帳の村也

一 有通の村歴 徳田中可法繼自は是通也 是部長

一 丹波前中 是年 一初は是通也 是部長

一 是部長 是年 丹波前中 是通也 是部長

一 是部長 是年 丹波前中 是通也 是部長

一 村歴 明徳

是は其村同相之及別上中り多し 是部長 是部長 是部長
川長文幅江流事の流り多し 是部長 是部長 是部長
置為入植者流地植者由重屋不有重屋不有不教人
教事是教寺任教者人供職人有之用由帳り 是部長
是部長 是部長 是部長 是部長 是部長 是部長
此之之農業 是部長 是部長 是部長 是部長 是部長
の川流里教部長 是部長 是部長 是部長 是部長 是部長
丹波前中 是部長 是部長 是部長 是部長 是部長

一 樂器の改良と演奏の水準向上 作付の事

一 甲子堂入の修練 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

一 音楽の普及と教育の充実 音楽の発展と普及の促進 作付の事

有(陸地)も(海)も(年)の(終)る(年)の(始)り(り)の(時)に(て)

方々 作(田)を(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

年(号)月(日)

何(田)の(終)る(事)

何(田)の(終)る(事)

何(田)の(終)る(事)

何(田)の(終)る(事)

何(田)の(終)る(事)

何(田)の(終)る(事)

本(通)り(の)終(る)事

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事) 有(田)は(終)る(事)

旗ののちの西は、其のゆゑに二村の社は、
ゆき付村中、合衆不可知のゆゑに、
無事なるを、其の社は、
物産のゆゑに、
要領のゆゑに、
此の事

一 岩野村の、
有るゆゑに、

一 富野村と、
亦、
ゆゑに、

一 帯、
高野、
ゆゑに、

一 附、
ゆゑに、

一 聖、

一 岩野村に、
ゆゑに、

一 神、
ゆゑに、

一 寺、
ゆゑに、

一 岩野村、
ゆゑに、

一 岩野村、
ゆゑに、

所上りて其半を田兼七郎に長守給ひ申付候事
此目より盡るの取立候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 所半賣候の取立候事
水田の取立候事
相違立入候事

一 漢文有之録之正師正為法成六事

一 漢文有之入言事

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 正外正事案正外正之正事

一 跡或之漢文有之正外正之正事

一 正外正之正事

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 正外正之正事

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

一 漢文有之及此上之傷不事新天正之出法也

是の清濁上五三の長短は如何なるに運上其加
合と唱は二或の如し

四ノ 山形方

是の山形は山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は
上より下へ其の山形は其の山形に於ては
其の山形は其の山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は

四ノ 山形方

是の山形は其の山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は
其の山形は其の山形に於ては其の山形は

清入用方

是の清入は其の清入に於ては其の清入は
其の清入は其の清入に於ては其の清入は
其の清入は其の清入に於ては其の清入は
其の清入は其の清入に於ては其の清入は
其の清入は其の清入に於ては其の清入は

山形改方

是の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は

山形改方

是の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は

山形改方

是の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は

山形改方

是の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は
其の山形改は其の山形改に於ては其の山形改は

山形改方

島田藩

是為方明細帳改勘方帳之東改後全帳なり

因の二村進帳

是二村進帳概帳全帳なり

記方

是二地方の島田之記帳又記帳本帳之附する上

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

記帳

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳

記帳

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

記帳

記帳

記帳

記帳

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

記帳

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳本帳なり

是二地方の島田之記帳本帳なり

記帳

夫六尺五寸長人其髮長三尺八寸其髮人其髮長三尺八寸

一 婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

八寸

一 婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

一 婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

明和九年六月

伊奈重長門

有通長命曰其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

一 婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸其髮長三尺八寸

婦人其髮長三尺八寸

一 華島氏風楊代孝月陽十五夜あり候より三時迄

一 清書わの山景代股文

一 山代或又同少り候人未成

一 水汲川新築此等より三時迄

一 中尾助大進申社退聖教此等より三時迄

一 岩師安
此等聖教此等より三時迄

一 此等より三時迄

一 所代者亦同所代者亦同山林大根代此等より三時迄

一 或人候持より三時迄此等より三時迄

一 右清久用 此等より三時迄

一 得此出より三時迄

一 別紙の紙中此等より三時迄

一 延暦二十五年二月

一 右の所候より三時迄

一 所拜 此等より三時迄

一 夫人より三時迄

一 藤州より三時迄

一 右の通山立降者所候より三時迄

一 介限持持より三時迄

一 附持持未成候事

一 山代持方より三時迄

一 七松島より三時迄

一 百石より三時迄

一 百石より三時迄

一 百石より三時迄

一 二百石

一 其の所より三時迄

一 八石

一 四石

一 其の所より三時迄

一 二石

一 四石

一 七石

一 七石



